

## 日本骨髄バンクの現状（平成 27 年 1 月末現在）

	12 月	1 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,107	2,377	449,856	631,014
患者登録者数	239	257	2,674	43,984
移植例数	99	103	—	17,844

### ■ 1 月年代別ドナー登録者数（現在数）

10 代	2,416 人
20 代	71,280 人
30 代	146,162 人
40 代	181,797 人
50 代	48,201 人

### ■ 1 月の 20 歳未満の登録者 159 人

注) 平成 24 年 7 月より集計方法が変わりました。

■ 1 月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／661 人、献血併行型集団登録会／1,677 人、集団登録会／1 人、その他／38 人

■ 1 月末までの末梢血幹細胞移植（PBSC T）累計数：93 件

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

■ 骨髄バンクを介して 2 回提供された方（累計数）1,120 人

■ DLI（ドナーリンパ球輸注）療法の実施件数（累計数）648 件

■ 国際協力の現状（2014 年 10 月～2014 年 12 月）

< 海外ドナー⇒国内患者 > 移植数 0 件：累計移植数：181 件

< 国内ドナー⇒海外患者 > 提供数 4 件：KMDP 2 件、NMDP 2 件：累計提供数：241 件

## 1 理事の追加選任について

本年 1 月 20 日に開催された臨時評議員会において、理事の追加選任が承認され、岡本真一郎氏と高梨美乃子氏が新たに理事に選任されました。これに伴い、岡本真一郎氏の評議員辞任が報告されました。

## 2 厚生科学審議会の開催について

本年 1 月 16 日、第 45 回厚生科学審議会疾病対策部会造血幹細胞移植委員会が開催されました。

法施行後初めての開催となり、「造血幹細胞移植を取り巻く現状等について」をテーマに、本法人を含む関係各団体からのヒアリングを含め、活発な意見交換が行われました。

また、造血幹細胞移植推進拠点病院については、平成 26 年度に東海大学医学部付属病院と東北大学病院の 2 施設が認定されたことが報告されました。

## 3 平成 27 年度国庫補助金の内示について

平成 27 年度の政府予算案が閣議決定され、造血幹細胞移植対策に関する予算については、総額約 20 億 6000 万円と内示されました（前年度比 3000 万円増）。

本法人に関する予算（骨髄移植対策事業費）は約 4 億 4600 万円で、前年度に比べて約 1400 万円の減額となりました。その内訳は、検体保存事業の約 900 万円が削除されること、および説明員の活動費の削減等です。なお、4 月以降の検体保存事業については、厚生労働省において事業主体を含めてスキームを検討中です。

そのほか関連する予算としては、造血幹細胞移植推進拠点病院の整備事業として、残り 4 ブロックの 4 施設を含む 9 施設分で 2 億 4900 万円が計上されています。

## 4 「平成 26 年度 説明員研修会」がスタート

「平成 26 年度 説明員研修会」がスタートしました。すでに東京（2/7）と岡山（2/11）での研修会が終了し、東京会場には 85 人、岡山会場に 50 人の説明員や県の担当者が参加しました。

「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」のその後の状況について活発な質問があり、参加者の関心の高さがうかがえました。広島国際大学の学生から、若年者層に対する PR やドナー登録会など、今後の参考になる事例が紹介されました。今後の研修会の開催予定は名古屋（2/14）、大阪（2/21）、仙台（3/14）、福岡（2/28）、札幌（3/21）です。

## 5 埼玉県内全ての市町村がドナー助成制度を導入

本年 1 月に埼玉県の毛呂山町と吉川市でドナー助成制度が導入され、埼玉県内全ての市町村でドナー助成制度が導入されました。埼玉県では昨年 4 月より県が中心となり県内の全市町村でのドナー助成金制度の導入を進めてきました。これで助成制度を導入している自治体は全国で 96 になりました。

全国で助成制度が広がることにより、ドナーが提供しやすい環境の整備につながることを期待します。

## 6 山形県と埼玉県の全高等学校で卒業生にチラシ配布

卒業式に 18 歳となった高校 3 年生に、骨髄バンクのチラシを配布する活動をしていますが、今年は山形県と埼玉県の全ての高等学校で卒業生にチラシを配布することとなりました。また千葉県では千葉骨髄バンク推進連絡会メンバーが直接高校へ協力依頼し、千葉県内の公立高校 133 校のうち 91 校で配布することとなりました。

ご尽力いただいた関係者の方々に深く感謝申し上げます。

## 7 語りべ講演会／報告と案内（橘学苑高等学校、米子市役所）

本年 2 月 6 日（金）、橘学苑高等学校（神奈川県横浜市）の 3 年生を対象に語りべ講演会が行われました。語り部は、プロスノーボーダーで、移植を受け元気になられた元患者の荒井善正さんです。同校にとって卒業間近のこの時期に講演会をするのは初めてでしたが、「様々な課題を抱えながらも、自分自身の夢や希望に向かい進路選択をしていく高校 3 年生の生徒には大変良い学びの場となりました」（3 学年主任の堂本恭子先生）。

また、3 月 15 日（日）に鳥取県米子市が語りべ講演会と合わせて献血、ドナー登録会、パネル展を同時開催します。骨髄バンクの催しを大規模に行うのは鳥取県内で初めてです。2 月 3 日には野坂康夫米子市長が定例記者会見で語りべ講演会の概要を発表しました。「講演会を通じて正しい知識を伝えるとともに、献血やドナー登録のきっかけづくりになれば」と参加を呼びかけています。

概要は下記の通りです。詳細は米子市のホームページでご確認ください。

<http://www.city.yonago.lg.jp/17136.htm>

■開催日 平成 27 年 3 月 15 日（日）10：00～17：00

■場 所 米子市福祉保健総合センター「ふれあいの里」

■問い合わせ 米子市福祉保健部健康対策課 Tel.0859(23) 5451

## 8 「ダイジナトコロ」メイキングムービー公開、FMでインフォーマーシャルも

ベイベーレイズ、LinQ、Negicco、バニラビーンズが歌って踊るオリジナルソング「ダイジナトコロ」のスペシャルムービーのメイキング映像を骨髄バンク公式 YouTube チャンネルに公開しました。

本法人ではドナー登録の啓蒙プロモーションの一環として、アイドルグループ4組によるスペシャルムービーを昨年 10 月から YouTube、ホームページで公開、その後は映画館でのCM、屋外大型ビジョン（アルタ、渋谷、秋葉原など）他で放映しています。また、SKE48 の高柳明音さんがパーソナリティーをつとめるFM東京の「暗黙の了解」（毎週土曜 25：30～26：00）の中のインフォーマーシャル（宣伝も兼ねた情報提供）で紹介されています。（2月7日放送回から4回）

## 9 本法人の会議等開催予定

◆会議の傍聴をご希望の方は、事前に本法人総務部までお申込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
業務執行会議	公開・一部非公開	2月20日（金）17：30～19：30 廣瀬第2ビル地下会議室
ドナー安全委員会	非公開	2月28日（土）12：30～ 廣瀬第2ビル地下会議室
通常理事会	公開・一部非公開	3月17日（火）17：30～19：30 廣瀬第2ビル地下会議室

### コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

## 10 自家末梢血幹細胞採取時における死亡事例について

2013 年 8 月に北里大学病院（神奈川県相模原市）で自家末梢血幹細胞採取をした患者が死亡した事例が本年 1 月 19 日に報告されました。採取時に右頸部静脈にカテーテルを挿入する際、誤って動脈を穿刺してしまったこと、抗凝固薬を通常より多く投与したことによるものです。当該症例は患者自身からの末梢血幹細胞採取であり、非血縁ドナーからの採取ではありません。また、国内における非血縁ドナーの末梢血幹細胞採取術では、頸部からの採取を禁止しています。

本法人は非血縁者間末梢血幹細胞採取認定施設・採取責任医師宛に 1 月 20 日付で安全情報を発出しました。

## 11 日本造血細胞移植学会総会とコーディネーターブラッシュアップ研修会について

3 月 5 日（木）～7 日（土）、兵庫県神戸市の神戸国際会議場および神戸ポートピアホテルで「第 37 回日本造血細胞移植学会総会」が開催されます。7 日（土）の 17：00 からは市民公開講座が開催され、「白血病今昔物語」をテーマに、医師や元患者さんの講演が行われます。市民公開講座は一般の方も無料でご参加いただけます。（神戸国際会議場、3 階国際会議室）

また、学会に併せて 7 日（土）、8 日（日）の 2 日間、「第 20 回コーディネーターブラッシュアップ研修会」を開催、医学講義やグループ討議が行われます。



## 12 「造血幹細胞移植推進事業フォーラム」開催のご案内<医師・コーディネーターの方へ>

「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」の施行に伴い、非血縁者間造血幹細胞提供の新たなインフラが整備されたことを受け、これまで日本造血細胞移植学会(JSHCT)の年次学術集会中に開催されてきた「骨髄バンク・臍帯血バンク合同報告会」に代わり、「造血幹細胞移植推進事業フォーラム」が開催されます。本フォーラムは JSHCT 年次学術集会のプログラムの1つとして、移植に関わる様々な関連機関と非血縁者間造血幹細胞提供に関連する最新かつ重要な情報を共有するオープンなセッションですので、ご出席をお願いします。詳しくは別紙ならびに JSHCT ホームページをご確認ください。( [http://www.jshct.com/pdf/20150212\\_forum.pdf](http://www.jshct.com/pdf/20150212_forum.pdf) )

### ■開催概要

日時：平成 27 年 3 月 7 日（土） 7：20～8：50

会場：神戸国際会議場 第 3 会場（国際会議室 301）

### <医師の方へ>

今回より JSHCT 主催となるため、本法人として事前の出欠確認は行いません。

### <コーディネーターの方へ>

本フォーラムは「コーディネーターブラッシュアップ研修会」のプログラムのひとつに位置付けられていますので、必ず出席していただきますようお願いします。

## 13 連絡事項

### ・平成27年度調整医師再委嘱手続きについて<調整医師の方へ>

ご多忙のところ、書類をご返送いただきありがとうございます。まだご返送いただいていない先生方にはお手数ですがお手続きのうえ、2月27日（金）までにドナーコーディネート部までご返送くださいますようお願いいたします。また異動のご連絡もお願いします。

ドナーコーディネートには調整医師の先生方のご協力が必要です。新たに調整医師のご紹介、ご協力いただける先生方がいらっしゃいましたらぜひご一報ください。詳しくは別紙をご参照ください。

### ・3月6日（金）休業と緊急連絡先について

第 20 回コーディネーターブラッシュアップ研修会の開催に伴い、3月6日(金)の地区事務局およびドナーコーディネート部の一部業務を休ませていただきます。

緊急の場合はホットライン:090-3478-6020に連絡をお願いします。

### ・第20回ブラッシュアップ研修会の最終案内について<コーディネーターの方へ>

別紙のとおり、開催のご案内をお送りします。内容をご確認ください。